

## 現行「健康保険証」廃止の見直しを求める意見書

2023年6月2日「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律」いわゆる「改正マイナンバー法」が成立した。これにより政府はマイナンバーカードと健康保険証を一体にする「マイナンバー保険証」の普及をめざし、今の健康保険証は2024年秋に廃止することを決定した。

しかし今回の法改正は、誰もが安心して医療が受けられる『国民皆保険』の制度を揺るがす重大な問題である。高齢者や障がい者をはじめマイナンバーカードを持たない・持てない人は無保険扱いになる可能性があり、現行健康保険証の存続を求める声があがっている。また、「マイナンバー保険証」については、他人の情報がひもづけられていた事例や、本来とは違う患者負担が表示されるトラブルがおきている。共同通信社が6月実施した全国電話世論調査によると、現在の健康保険証を来年秋に廃止してマイナンバーカードに一本化する政府方針に関し、延期や撤回を求める声は計72.1%に上った。

政府は、「改正マイナンバー法」による現行「健康保険証」廃止について再度慎重に審議し、延期や撤回を含めた見直しを要望する。

- 1, 政府は、「改正マイナンバー法」による現行「健康保険証」廃止について再度慎重に審議し、実施の延期や撤回を含めた見直しをすること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和5年9月19日

福岡県柳川市議会

衆議院議長	細田	博之	様
参議院議長	尾辻	秀久	様
内閣総理大臣	岸田	文雄	様
総務大臣	鈴木	淳司	様
厚生労働大臣	武見	敬三	様
デジタル大臣	河野	太郎	様